

～白旗思い出ポスト～

今年の七夕祭りでは、千葉市においてオープンデータの推進を実践する市民の集まり『オープン！ちば』の皆さんにご協力いただき、Historypin による写真の共有を目指しています。

Historypin というのは、世界中の人々が自分たちのまちの記憶を残し、共有するものです。世代を超えた人々の対話を生み出し、地域のつながりを強め、失われつつある地域、まちの記憶や遺産をを守ることを目的に開発されました。

Historypin では、インターネット上で投稿された写真などを、通常の地図のように、場所で検索できるほか、見慣れた現代の風景に、過去の物語を思い重ねながら、その場所で積み重なってきた歴史を追体験することもできます。

この Historypin をアナログで気軽に体験できるように行われたのが今回の「白旗思い出ポスト」です。

今回は、会場(白旗会館)にお越しいただいた皆様が古い写真を見て、呼び起された記憶を学生が聞き取り、対話する中で、世代の壁を越えて交流をしました。

今後、絆カフェに古い写真を持ち寄っていただき、さらに交流を深めることも目指しています。

常任支援員 2年 豊岡恵之・豊田青波



↑ 南部青少年センター



↑ 蘇我駅